

敦賀市「知・徳・体」充実プラン

知：勉強して考える力
徳：内面を豊かにする力
体：たくましく生きる力
ー人と協働する力ー

【学校教育目標】
◇◇◇ 進んで学び 心豊かに たくましく生きる子の育成 ◇◇◇

◇保護者の願い
◇地域の願い
◇教師の願い
◇児童の実態

◇めざす学校像◇
・一人一人の笑顔とやさしさと元気があふれる学校
・一人一人の児童に居場所のある学級集団

【めざす児童像】
◇◇世界にはばたこう沓見っ子◇◇
(く)くじけず やりぬく子 (つ)積み上げ 磨き合う子 (み)認め合い 思いやる子

◇めざす教師像◇
・情熱ある教師
・指導力ある教師
・子どもとともに歩む教師
・地域とともに歩む教師
・学び続ける教師

【重点目標と具体的な取組】

＜確かな学力＞
◎課題が明確な授業
◎得意をのばす教育
◎読書活動の推進

＜豊かな人間性＞
◎楽しい学級づくり
◎人権教育・豊かな体験活動
◎ふるさと意識の高揚

＜たくましい心と体＞
◎基本的な生活習慣の確立
◎感染症予防の実践
◎気力・体力の向上、いのちの教育

＜信頼される学校＞
◎地域との連携、地域の教育力の活用
◎開かれた学校・積極的な情報発信
◎「チーム沓見」としての組織力向上

・読み取りの基礎基本を身につけるための指導方法の工夫
・わかりやすい課題の設定や発問等の工夫による授業改善
・各種集会での交流活動の設定
・個別支援および家庭学習の充実
・学校図書館の利用促進による図書貸出冊数の増加
・親子読書の取組と家庭読書量の増加

・学級の話し合い活動を中心とした居心地の良い学級づくり
・学校・家庭・地域が一体となった「あいさつ運動」の推進
・道徳や学校行事、縦割り活動、アルミ缶回収を通じた思いやりの心の育成
・教育活動全体を通しての人権意識・「いじめをゆるさない」強い意志の形成
・小中一貫カリキュラムと地域の自然・文化・歴史を生かしたふるさと学習

・自然体験を通じた豊かな心の育成
・家庭と連携した、基本的な生活習慣の確立と感染症予防の実践
・「体力向上運動」の実践
・教育活動全体を通じた「いのちの教育」とけがの防止
・キャリア教育の実践と「社会の中で生きる力」の育成
・新聞を読む習慣づくり

・地域人材や地域素材の積極的な活用
・家庭や地域、保育園・中学校、関係機関との連携教育
・オープンスクールの開催やホームページ等での積極的な情報発信
・SNS家庭ルールの作成と遵守およびトラブル防止
・授業参観や面談を通じた教職員の資質向上とメンタルヘルスの維持

☆授業がわかると答える児童 90%以上
☆学年に応じた一定時間、家庭学習に取り組んだ児童 90%以上
☆SASA結果の県平均以上達成
☆本の貸出1人1ヶ月5冊以上 80%以上

☆学校が楽しいと答える児童 90%以上
☆自分からすすんで心のこもった挨拶ができる児童 80%以上
☆地域行事の積極的参加 80%以上
☆いじめ・不登校解消 100%

☆体力テストの県平均以上の種目数増加
☆早寝早起きができる児童 80%以上
☆保健室利用者総人数 600人以下
☆新聞を週3回以上読む児童 80%以上

☆地域人材の活用 年間のべ100人以上
☆家庭でのネットルール作成と遵守 80%以上
☆学校は情報を適切に伝えていると答える保護者 90%以上

【業務改善の取組】【①職員会議の事前資料配付 ②教職員の退庁時間・ノー残業デーの設定 ③文書事務の効率化 ④学校行事運営の合理化】